

## 評価細目の第三者評価結果

### 評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

#### I-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
①	I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岐阜市立保育所として「子どもの最善の利益の保障」「子どもにとって最もふさわしい生活の場の保障」「家庭援助や地域における積極的な支援」の保育理念を定め、全体の計画として基本方針と共に保育室等に掲示している。また、新入児健診・説明会や入所式でも文書を配付し保護者や職員に周知している。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		

#### I-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
②	I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育事業関係の動向については、日本保育協会主催のトップセミナーや、県保育協会主催の所長研修に参加したり、市関係者からの報告を受け把握している。また、「保育士会だより」「ぜんほきょう」等の各種専門誌や内閣府の子ども子育て会議等の検索で情報の収集をし、職員会等で周知している。</li> <li>・子ども保育課とも連携しながら必要に応じて次年度の事業計画に反映させている。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
③	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品や光熱水費等の見直し、検討を職員会議等で行い、コストを意識しての改善すべき課題を明確にし、職員に周知している。</li> <li>・適切な職員配置を行い、保育ニーズに即応できる様、取り組んでいる。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		

#### I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
④	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	Ⓐ・b・c

<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中・長期計画に関しては、「ぎふし未来地図」や「子ども子育て支援事業計画」に沿って、子ども未来子ども保育課・子ども政策課において策定しており、保育所では子ども保育課の指導のもと実践している。岐阜市立保育所全体的な計画として理念や基本方針を明確にしている。</li> <li>・主幹所長として、市役所で行われる主幹会議等に出席して保育所全体のことについても検討している。</li> <li>・計画の周知は全職員に職員会等で説明している。</li> <li>・施設改修については子ども保育課と協議しながら順次進めている。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・組織としての目標を示し年度初めに全体の計画、本年度の方針、行事予定を職員に配付し周知している。</li> <li>・各行事については担当者から全職員にねらい、内容等を記載したレジメを用意し、検討し共通理解のもと実践している。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。</p>		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画は職員会等で説明し周知している。各職員の目標や役割を明確にして、達成状況の把握や評価を行い、次の計画に反映させている。</li> <li>・基本となる計画等は主幹会議や所長会、保育研究会(副所長)で計画の見直しを行なっている。</li> <li>・保育所ごとの計画については前年度の反省を基に職員会等で話し合いを行い策定し、実施状況については、職員会等で見直しを行っている。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間行事予定表は年度当初に配付している。また施設の改築工事、児童の受け入れ人数の変更、今後の予定については、入所式、運動会、生活発表会など全保護者が集う機会を捉えて分かりやすく説明したり、保育所内で掲示したり、必要に応じて文書で配付し周知を図っている。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

#### I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
<p>I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。</p>		
8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市の「基本方針」の運営管理の中で、「質の向上」の基本姿勢を明示する。以上児会・未満児会・職員会議の中でPDCAサイクルに基づく自己評価、保育所評価に取り組んでいる。</li> </ul>		

<ul style="list-style-type: none"> <li>・また岐阜市において経験年数や担当等に基づいた研修計画が策定され、私立保育園・認定こども園の保育士と共に職員研修を受講している。</li> <li>・岐阜市公立保育所保育研究会の計画に沿った公開保育の実施等している。当保育所でも専門性向上のための研修計画を作成し、積極的に受講できるようにしている。また、受講後はレポートを提出し、報告や回覧を行ない職員で周知している。全員参加の所内研修にも力を入れている。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取り組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種の反省や課題、評価結果は職員会議や臨職嘱託会で共有され 検討し改善されている。</li> <li>・第三者評価を受審後は、評価結果が岐阜市の公立保育所の中で共有され、マニュアルの整備や見直し等の改善がされている。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		

## 評価対象Ⅱ 組織の運営管理

### Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・所長としての役割・責任を、「職務分担表」において明らかにし、会議や職員面談等で、責任の所在は所長にあることや考えを表明している。</li> <li>・日本保育協会や岐阜県保育協会、市が主催するトップセミナーや所長研修会他、様々な研修会に参加し、保育理念や遵守すべき法令、危機管理、安全管理等の習得を行ない、専門性の向上に努めている。</li> <li>・また、有事における施設長の役割と責任については、防災マニュアルや各種マニュアルにおいて、所長の役割と、責任を明確に記載している。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法令遵守や関係法令についての日本保育協会・岐阜県保育協会、市が主催する研修に参加したり、研修参加者からの報告を所長会で受けている。</li> <li>・全保協ニュース等に目を通し習熟に努めるとともに職員にも周知している。また毎年、保育関係法令や倫理・人権に関する研修を行い、周知徹底する取り組みを行なっている。それらに関する資料ファイルや関係書籍は事務室に置き、職員が常時見ることができているようにしている。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	a・b・c

<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以上児会・未満児会・職員会議等で指導計画の評価、課題の分析を行い、次の計画に反映させている。また、自己評価研修や各種研修を通して、意見を出し合って保育の見直し、改善をして、保育の質の向上に努めている。</li> <li>・所長・副所長はその経験を活かし各クラスの保育に積極的に関わり、保育士と自由に意見を述べ合う中でアドバイスを行なっている。</li> <li>・研修計画を作成し、所外研修が積極的に受講できるようにしている。また、受講後はレポートを提出し、報告や回覧を行ない職員で周知している。全員参加しての職場内研修の充実も図っている。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
13	<p>Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職務分担、勤務表をもとに職員の適正な配置を行い、働きやすい職場の環境作りに留意している。</li> <li>・所長・副所長は職場内のことをよく把握し、全職員が問題点提議をしたり、改善にできる職場になっている。特に地域交流、子育て支援事業については所長・副所長も参加しより良い活動となるようにしている。</li> <li>・備品や消耗費等は計画的に購入し、節約できるところは節約し、必要なものを購入するなどコスト意識も持つように働きかけている。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

## Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
<p>Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。</p>		
14	<p>Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人事については市の人事規定により、保育士として採用され、各年齢別児童、障がい児保育児童、標準時間保育児童の状況に応じて職員配置をしている。</li> <li>・保育に携わる職員は全員保育士資格を持ち、保育の専門家としての意識を持つよう指導している。</li> <li>・現場の実態に応じた職員配置を常に行い、保育が円滑に行われるようその都度対応している。</li> <li>・新採用の職員は市の新規採用職員研修に参加したり、子ども保育課が行う新任保育者研修に参加している。また、岐阜県保育協会主催の新任保育士研修にも参加させている。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
15	<p>Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岐阜市の服務規程により、望ましい職員像は明確に示されている。</li> <li>・人事考課マニュアルに基づき、人事考課を実施している。</li> <li>・年度始めに職員一人ひとりがチャレンジ目標の設定をし、業務の役割を明確に記載し確認している。</li> <li>・年3回の面談で、職員の意欲を高めるよう配慮している。特に中間面談では職員の提出する自己行動記録と自己評価を基にしながら結果のフィードバックを行い、達成状況の把握とともに今後の取り組みについての話し合いをしている。</li> </ul>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の有給休暇の取得状況や超過勤務状況はPCで一括管理し把握している。</li> <li>・週休、年休を考慮しながら、保育が円滑に進むよう無理のない勤務表の作成を行い、職員が休憩時間や休暇が取得できるよう配慮している。</li> <li>・保育士がやりがいを持って働けるような職場づくりを目指し、グッドジョブカードやサンクスカードを使用している。</li> <li>・市担当課や職員共済組合においても相談部所があり、希望すればいつでもメンタルヘルスの専門家に相談できる体制が確立している。年1回健康相談室の巡回指導もある。</li> <li>・所長はメンタルヘルス研修を受講し、職員が相談しやすい職場環境づくりをしている。</li> </ul> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度初めに保育の心得や望ましい資質・態度について研修を行い保育士としてのあるべき姿を明確にしている。</li> <li>・正規職員は人事考課マニュアルに基づき、人事考課を実施している。臨時保育士や嘱託保育士も同様に年3回の面談で、職員の意欲を高めるよう配慮している。</li> </ul> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市の「基本方針」の運営管理の中で、職員の資質向上や職員研修の基本姿勢を明示している。</li> <li>・また子ども保育課による職員研修の実施、岐阜市公立保育所保育研究会に沿った公開保育の実施、その他専門性向上のための研修実施等を明示している。</li> <li>・保育所では研修計画を作成し研修の目的を明確にし岐阜市保育協会・岐阜県保育協会の研修が積極的に受講できるようにしている。所内研修の充実も図っている。研修内容に関しては毎年検討して決めている。</li> </ul> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岐阜市において経験年数や担当に基づいた研修の年間計画が策定され、職員研修を実施している。</li> <li>・岐阜市保育協会や岐阜県保育協会に所属し、各種の研修を受講している。その他各種の研修が積極的に受講できるようにしている。</li> <li>・保育所内研修においては、職員が研修担当者となり保育所の実態に即した研修を実施している。</li> <li>・公立保育所研究会の一環として、公開保育を実施し全正規職員は他保育所の公開保育に参加しレポートを提出している。保育所内でも8回予定し全職員が参加できるようにしている。</li> <li>・園内研修にも力を入れており年度当初に計画を立て実施している。</li> </ul> <p>改善できる点／改善方法：</p>		

II-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	II-2-(4)-① 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実習生受け入れマニュアルが整備され、実習生受け入れの意義や方針を明文化し、職員会議等で説明している。実習生は積極的に受け入れており、受け入れ体制も確立している。実習は保育実習生、看護実習生に行われている。</li> <li>・受け入れに当たり、養成校と連携しながら事前にオリエンテーションを行い、スムーズに実習生を受け入れることができるように配慮している。実習中も養成校の指導者との面談を行ったりカンファレンスに同席してもらっている。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		

### II-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページや広報ぎふ等で保育所や地域子育て支援センター事業として広く公開されている。</li> <li>・地域の公民館・コミセン・保健センター・児童館などにもパンフレットや各種案内を置いている。</li> <li>・所長は公民館運営会議に毎回出席しているが、各団体の事業報告として、保育所事業について明示、説明、案内をしている。</li> <li>・財務等に関しては、岐阜市の財政としてホームページや広報ぎふで広く公開されている。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
22	II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務分担については、所長・副所長・事務員・担当で分担しておりお互いに内容を把握している。</li> <li>・保育士は現金取扱者として登録されており、各種通帳や出納簿により現金の管理は明朗である。</li> <li>・年に一度、指導監査を受けているが、今年度も指摘事項はなかった。毎年各項目については所長、副所長でチェックしている。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		

### II-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	II-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本方針の中に「地域住民や関係機関との連携」を明文化し年間計画に地域との交流を位置づけている。</li> <li>・子どもたちは、地域の老人クラブとのふれあい交流会を年4回実施している。</li> </ul>		

<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉協議会主催の独居老人との交流会にも参加したり、デイサービスへの訪問もしたりしている。</li> <li>・所長は青少年育成会議、公民館運営委員会・小学校運営委員会等、様々な会議に出席し情報交流を行ない連携を深めている。また、地域の夏祭りや文化祭の実行委員として職員も手伝い、子どもの作品を出展している。</li> <li>・入所式・運動会等では地域の方を来賓として招き、地域の方に見守られ成長していることを実感できるような交流をしている。中高生の職場体験・インターンシップも受け入れている。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受け入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア受け入れに関する意義・方針は、市の「ボランティア受け入れマニュアル」に明文化されており、必要に応じて職員会議等で職員間に周知して受け入れている。また、その際には研修(オリエンテーション)も実施している。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの保育の様々な場面に必要な社会資源（保健センター、子ども若者総合支援センター、幼児支援教室、小学校、主任児童委員、嘱託医、公民館等）の資料をファイリングし、連携を取っている。また、必要に応じて職員や保護者に情報提供を行っている。</li> <li>・所長は地域団体会議、幼保小連携協議会等に出席し連携を取ったり情報提供している。代表者が要保護児童対策協議会に出席しており、必要があれば児童相談所との連携ができる体制になっている。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 保育所が有する機能を地域に還元している。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援事業を実施し、園庭やキッズルームを開放し、地域の保護者や子ども達が利用している。その中で絵本の貸し出しや読み聞かせを行ったり、保健師に来所してもらい発育測定や健康相談にも応じている。また赤ちゃんステーションとして、授乳やオムツ替えの場、ミルクのお湯等を提供している。</li> <li>・親子教室、子育てセミナー、ふれあい親子教室等を開催したり、一時預かり保育や来所、電話による子育て相談も実施している。</li> <li>・また、地域の親子交流や子育てサークルに保育士を派遣している。地域の行事に職員を派遣し準備や運営等にもかかわっている。</li> <li>・災害時においては、公共の施設として公務員として、地域のために奉仕できる準備や覚悟がある。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岐阜市の保育所として、子育て支援センター事業に沿って各種の取り組みを実施している。その際、来所される方々の話を聞いたりアンケートを取ったり、保健師、主任児童委員、民生委員や、各種会議の交流の中から、地域のニーズの把握に努め、それを次年度の計画に組み込んだり、必要に応じて子ども保育課に伝</li> </ul>		

え検討している。
改善できる点／改善方法：

## 評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

### Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「子どもの人権や主体性の尊重」という保育の基本姿勢を、理念や基本方針に明示し、保育室等に掲示している。</li> <li>・理念、基本方針を踏まえて指導計画を作成している。研修等で人権、虐待防止、性差等について学びを深め、人権や主体性を尊重した保育を実施している。また外国籍の利用児については異文化を認め合い、子ども達が共に育ちあう環境作りに配慮している。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した保育提供が行われている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども・保護者のプライバシー保護についてのマニュアルを整備し、職場研修を実施して職員に周知徹底をしている。</li> <li>・また入所時にプライバシーに関する調査を実施し、保護者の意向に沿った対応をしている。保護者には入所説明会で説明し、各種参観の案内においても、プライバシー保護に関する記載をし周知している。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所に関する情報は「入所あんない」・「ぶりあ」の冊子やホームページ・広報ぎふで公開しており、近隣の施設（市橋コミセン・西児童センター・市橋ふれあい保健センター・市橋公民館）にもパンフレットを置き、情報提供している。また、保育所玄関には各種案内が掲示してあり、見学も随時受け入れている。</li> <li>・各種案内については毎年見直しをしている。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者には、「入所あんない」や「利用者負担額（保育料）通知書」、「保護者のみなさまへ」の依頼文書等を配付するとともに、入所申込、新入所説明会、入所式、また各行事等の機会を捉え、分かりやすく説明し</li> </ul>		



ている。利用時間の変更には特に注意を払い、よく分かるように説明している。		
改善できる点/改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	㊶・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の保育所(園)・認定こども園への転所の際には、個別記録書類、健康管理簿等を送付し、サービスの継続に努めている。</li> <li>・また、就学児については入学する小学校に、市統一の保育所児童保育要録を送付し、就学にあたって保育所から小学校へ子どもの成長が引き継がれていくよう配慮している。</li> <li>・保育終了時に、その後も相談が可能であることを保護者に説明しサービスの継続に努めている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	㊶・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者アンケートを年3回実施している。意見箱も設置し、保護者の意向の把握に努めている。</li> <li>・保護者の意見や要望を職員会議で、分析・検討し、アンケートの結果や意見に対する回答を記した、たよりを配付している。</li> <li>・また、送迎時の声かけ、連絡帳、クラス懇談会や個別懇談、保護者会等の機会を捉えて保護者の意向把握に努め、改善する取組を行っている。駐車場の関係で送迎時に保護者の話がゆっくり聞ける時間が持たない場合でも、駐車場を確保して面談時間を取ることができるので声をかけてもらうよう勧めている。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	㊶・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・玄関に意見箱を設置し、自由に匿名で苦情を出せるようにしている。また苦情解決の仕組みや苦情相談窓口担当者を文書で明記し掲示している。</li> <li>・保護者から意見や苦情を受け付けた場合は、保護者対応マニュアルに沿って迅速な対応に心がけ、職員会議で話し合い共通理解に努めている。また、必要に応じて苦情内容や解決策を掲示や文書等で公表している。寄せられた苦情・意見に対しては真摯に向き合い、保育士の質の向上に取り組んでいる。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		
35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	㊶・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情解決案内の文書と意見箱は保護者の目につきやすい場所2か所に置いている。また様々なたよりの案内文には、わからない事・困ったこと・心配なこと等は声をかけてもらうよう記載したり、送迎時には所長・副所長・担任等が積極的に保護者に声かけを行い、相談しやすい雰囲気づくりに努めている。相談時にはプライバシーを守って落ち着いたで相談できるように配慮している。</li> </ul>		
改善できる点/改善方法：		

36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者から意見や苦情を受けた場合、保護者対応マニュアルに沿って担任が対応するもの、所長、副所長が対応するもの等を判断し迅速に対応している。また、それぞれの場合でも職員間で内容や対応を共有している。</li> <li>・アンケートは年3回実施し、保護者役員会での意見交換など、保護者の意見の把握に努めている。</li> <li>・把握した意向については職員会議等で分析・検討・改善する取り組みを行い保育に反映させている。</li> <li>・アンケート結果や改善策は文書で公表配付している。</li> </ul> <p>改善できる点/改善方法：</p>		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・所長は危機管理の講習や研修会に積極的に参加し、職員にも危機管理意識を持つよう働きかけている。</li> <li>・事故発生時(火災・地震・不審者対応・子どもが行方不明になったとき等)マニュアルでその対応や責任等を記載している。</li> <li>・様々な想定に基づき避難訓練・不審者対応訓練や救命講習を実施している。</li> <li>・ヒヤリハットの提出を義務づけ職員間で共有している。職員会議ではヒヤリハット研修を実施し様々な事例から学べるようにしている。</li> </ul> <p>改善できる点/改善方法：</p>		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症発生時にはその責任、対策を明確にしたマニュアルが整備されているが、常に新しい項目が追加されているため、現在は最新の感染症対策ガイドライン(厚生労働省)と安全管理マニュアル(29年度改訂)を参考に周知している。</li> <li>・また、ノロウイルス集団感染防止対策として担当者が定期的に研修会に参加するとともに、保育所でも講習会を行なっている。</li> <li>・感染症が発生した時は、速やかに保護者に知らせている。</li> </ul> <p>改善できる点/改善方法：</p>		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	a・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災マニュアルを作成し、緊急連絡網や一斉メール配信システムを整備している。緊急時児童受け渡し票も作成している。</li> <li>・災害時に備え、保育所内に子どもと職員の水・ビスケット、アルファ米等の備蓄(3食3日分)をしており、市防災課の職員が来所し年に3回ほど点検管理している。所長は自治会の緊急連絡網にも入っており、連絡体制が取られている。</li> </ul> <p>改善できる点/改善方法：</p>		

### Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

	第三者評価結果
--	---------

Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>サービスの概要を岐阜市のホームページや広報ぎふ、その他機関誌で情報発信している。保育の理念や保育案内等を分かりやすく紹介した文書を入所時や懇談会等で配付したり、保育室や玄関に掲示したりして周知している。</li> <li>公民館やコミュニティセンター、西児童センター、市橋保健センター等にパンフレットを置いている。</li> <li>標準的な実施方法としては、全体的な計画として保育室や事務室等に掲示している。保育内容に関しては、職員会、以上児会、未満児会で常に検討され、週の保育予定として掲示されている。また、所長・副所長は常に各クラスの保育について把握している。</li> </ul> <p>改善できる点/改善方法：</p>		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>個々のサービスに応じた各種マニュアルを作成し、事務室に常備している。</li> <li>研修等を通して職員に周知し、職員会議等で見直しも行っている。また、「保育所保育指針」「全体の計画」等に基づき子どもの発達を捉えた指導計画（年案・月案・週案・個別記録）を作成、保育を実施している。</li> <li>職員会議や以上児会、未満児会、自己評価研修、公開保育研修を通して、実施についての検証、見直しを行っている。年間計画は、年1回の見直しと期別ごとの評価見直し、月案は月1回、週案・個別指導計画は随時評価見直しを実施している。</li> <li>公立保育所全体でも、主幹会議、所長会、保育研究会を通して定期的に見直しをしている。</li> </ul> <p>改善できる点/改善方法：</p>		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市で統一したアセスメント様式（家庭状況・生育歴・心身状況等）を使用し、定められた方法によってアセスメントを行っている。子ども一人一人の発達や個性に応じた保育を実施するために、懇談会や送迎時、連絡帳等で把握し個別指導計画、個別記録等に反映させている。</li> <li>障がい児の個別指導計画については、年3回保護者と懇談を行い、保護者の意向を取り入れながら作成をし、その後も必要に応じて懇談を行い確認を取りながら進めている。</li> </ul> <p>改善できる点/改善方法：</p>		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	㉠・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>指導計画は、各担任がクラスの担当職員と共に定期的に評価反省を行っている。見直した事柄は、その都度各種計画や年間指導計画や月間指導計画に記載し、必要に応じて職員会議や以上児会・未満児会で検討している。</li> <li>個別の指導計画については、各クラス担任の話し合いや、ケース会議で評価や見直しを行い、翌月の計画作成につなげている。基本となる各種計画は、定期的に主幹会議・所長会・保育研究会等で見直し改訂している。保健安全計画や食育計画等独自の計画については、年度末に見直し翌年の計画に反映させている。</li> </ul> <p>改善できる点/改善方法：</p>		

Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化している。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市で統一された様式に従い、子ども達の様子を把握し記載している。複数担任のクラスでは記載内容が職員間で共有されている。また、所長・副所長が毎月（以上児個別記録のみ年3回）点検している。</li> <li>・対応に配慮が必要な場合は、未満児会・以上児会・職員会議等で情報が共有され、必要に応じてケース会議で検討している。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
45	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・記録の管理は、個人情報保護に関するマニュアルに基づき、事務室の鍵のかかる場所に保管、保存、破棄を行っている。</li> <li>・個人情報保護や守秘義務の遵守については毎年研修を行い、個人記録情報の保育所外持ち出し禁止等、職員に周知徹底をしている。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		

評価細目の第三者評価結果  
(児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育内容  
Ⅳ-1 保育課程の編成

	第三者評価結果
Ⅳ-1-(1) 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育の基本方針や保育目標を基に、年案・月案を立案して、毎月保育の評価・反省を行い、課題を見つけて翌月につなげるようにしている。</li> <li>・理念や方針、目標などは、各クラス見やすい所に掲示し、いつでも意識して保育に当たれるようにしている。</li> <li>・職員間で話し合い趣旨に合った内容を毎年、編成している。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	

Ⅳ-2 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ-2-(1) 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・薬剤師による環境衛生検査を実施している。適切な環境が保たれている。</li> <li>・毎月の安全点検や毎日の湿度・温度チェックを実施している。</li> <li>・砂場は毎週掘り起して日光消毒をし、夜間は毎日シートをかけて猫などの糞対策をしている。また5月から10月にかけては、遮光ネットで日陰を作って過ごしやすくしている。</li> <li>・子どもたちの成長や遊びのニーズに合わせて玩具を準備したり、コーナーを作ったりして環境の整備をしている。</li> <li>・トイレは、明るく清潔にし、入りやすいようにしている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ-2-(2) 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭との連絡を密にし、一人一人にきちんと対応できるよう、職員間での話し合いをしている。</li> <li>・笑顔を絶やさず、穏やかな雰囲気作り、言葉遣いに気を付け、安心して過ごせるようにしている。</li> <li>・一人一人の思いを受け止めて、その子のリズムに合わせて無理なく生活できるようにしている。</li> <li>・言葉にして表現できない思いには、保育士が代弁していくことで、安心して思いが表現できるように関わっている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ-2-(3) 子どもが基本的な生活習慣を身につけることのできる環境の整備、援助を行っている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月、月初めに看護師による「元気会」を開き、子どもたちと生活習慣の見直しができるようにしている。</li> <li>・連絡帳や保護者との会話から、家庭での生活習慣の様子が把握できるようにしている。</li> <li>・年齢に応じた基本的な生活習慣が身に付くよう、デイリープログラムを作成している。</li> <li>・子ども自身が「できた」という喜びや達成感が持てるよう、職員間で連携を取り、一人一人の発達を踏まえた援助をしている。</li> <li>・食事のときは自分で食べたい気持ちを大切に、見守り、必要な時は援助するようにしている。</li> </ul>	

改善できる点／改善方法：	
IV-2-(4) 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・園庭は、時間や活動内容によって効率よく使えるように話し合っている。</li> <li>・考えたり、協力したり、工夫したりするゲームや製作などが自由に行えるように用意している。</li> <li>・友達と一緒に遊ぶ中で、友達とルールを守って遊ぶことの楽しさや面白さが味わえるよう、声掛けや援助をしている。</li> <li>・花の水やりや野菜の収穫・小動物の飼育など、自然とのふれあいが十分できるよう心掛けている。</li> <li>・地域の老人クラブや独居老人とのふれあいや食育推進委員の方とのキッズトントンなど、いろいろな体験事業をしている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(5) 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人の子どもの生活リズムに合わせて、安心して過ごせるようにしている。</li> <li>・安全に遊べるスペースの確保をし、安心できるよう特定の保育士と関わるようにしている。</li> <li>・一人一人の発達に合わせた手作りおもちゃを用意し、環境を整えている。</li> <li>・子どもが感性や感情を豊かに持ち、表現する力をつけていけるよう保育士がその時々に合わせて、応答的に表情豊かに関わるようにしている。</li> <li>・連絡帳など、家庭との連携を密にとりながら、個別的な計画を立てている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(6) 3歳未満児（1・2歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの「自分で」と「やってほしい」という思いを場面ごとに汲み取りながら、援助を行っている。</li> <li>・子どもたちが自由に探索活動ができるよう、広いスペースを作ったり、興味や発達に合わせた玩具が取り出せるようにしてある。</li> <li>・子どもたちの発語を大切に、保育士が遊びの主体となるのではなく、子どもたちの発語から遊びを広げている。</li> <li>・友達との関わりの中で、一人一人の思いを代弁したり、遊びの中で近くにいる子を誘って小集団で遊ぶ環境を作り、仲立ちをしている。</li> <li>・個別指導計画を立てたり、連絡帳などを通して、保護者との連携を密にし、一人一人に対応している。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(7) 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各年齢ごとの発達を踏まえた年間・月間・週間などの計画を立てて、毎日日誌に記載し、クラスで（職員間）話し合ったりしながら、自己評価をしている。</li> <li>・子どもの遊びの様子に応じて、遊び込めるような環境が整えられている。</li> <li>・副所長が入ったの以上児会を毎週開き、保育の相談や指導を行っている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(8) 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エールぎふ・幼児支援教室等、専門機関との連携体制が整っている。</li> <li>・配慮が必要な子や気になる子には、家庭や幼児支援教室と連携しながら保育をしている。</li> <li>・その子の発達や成長、その日の様子を見ながら、無理のない対応を心がけている。</li> <li>・クラスの計画と照らし合わせながら、個別指導計画を立てたり、関連機関との連携を図っている。</li> </ul>	

<ul style="list-style-type: none"> <li>・その子にとって最善の援助の仕方を連絡帳や送迎時、または個別の懇談により、保護者と連携を取っている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(9) 長時間にわたる保育のための環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭的な雰囲気中で一人一人が安心して過ごせるよう落ち着いた環境づくりをしている。</li> <li>・延長保育児には、軽食を提供している。献立内容は、あらかじめ献立表を保護者に配布している。アレルギー児には除去食を提供している。</li> <li>・延長担当職員へは、各クラス担任からの連絡事項を連絡帳に書き込み、保護者に確実に伝わるようにしている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(10) 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・就学を見通した指導計画に基づいた保育を行っている。</li> <li>・送迎時や個別懇談を通して、子どもの様子を伝え合い、安心して就学への期待が持てるようにしている。</li> <li>・新一年生健康診断、小学校との交流を行っている。</li> <li>・保育要録を作成したり、就学先の小学校教諭との懇談会を行ったり、職員は幼保小合同研修会に年3回参加し、就学前の育ちを小学校生活につなげるために学校指導課教諭を研修会に招いたりしている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	

### IV-3 健康管理

	第三者評価結果
IV-3-(1) 子どもの健康管理を適切に行っている。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・内科、歯科、耳、眼の健康診断や、尿検査等を行い、異常がみられた時は、保護者に伝え、治療が必要なときは受診を促し、健康管理をしている。</li> <li>・子ども自身が、体に関心が持てるよう、毎月1回看護師による「元気会」を実地している。</li> <li>・子どもの体調悪化やけがなどについては、すぐに応急措置を行い、保護者への連絡、または病院を受診するなど対応できるようにしている。</li> <li>・既往性や予防接種の状況は、年度初めに家庭調査記録や健康記録などで把握し、必要に応じて全職員に周知している。</li> <li>・SIDSに関する啓発を行うと共に、午睡時にベビーセンサーを使用したり、午睡記録をつけている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	
IV-3-(2) 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・健診の結果を個別記録票に記入し、全職員が把握できるようにしている。また、保護者にも伝えて治療が必要なときは、受診を促している。</li> <li>・歯科衛生士による歯みがき指導を毎年実施し、歯の大切さや歯みがきの仕方を子どもたちに理解できるように知らせている。</li> <li>・年長児は、カラーテスターを実施している。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	

IV-3-(3) アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アレルギー対応マニュアルに沿って実施している。</li> <li>除去が必要な子には、医師の意見書に沿って対応している。</li> <li>毎月成分表をもとに調理員、担任、所長、保護者でアレルギー面談を行っている。</li> <li>受け取りに行く際に、給食室、事務室、クラスで指差し確認を行い、誤食がないようにしている。</li> <li>食物アレルギー児の日誌、記録をつけている。</li> <li>アレルギー児童専用のトレイや食器があり、間違いのないようにしている。</li> <li>緊急時の対応が取れるよう、ファイルが作られている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	

#### IV-4 食事

	第三者評価結果
IV-4-(1) 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保育室で友達や保育士と会話をしながら、楽しい雰囲気の中で食事がとれるようにしている。</li> <li>年齢、月ごとの食育計画を作成し、それに基づいて栽培物を使ったクッキング保育等を取り入れている。</li> <li>一人一人の子どもの状態に合わせ量を調節し、食べきったという喜びが味わえるようにしている。</li> <li>毎週火・金曜日に給食、おやつを掲示している。毎月の通信で旬の食材を使った献立レシピを知らせ、家庭に情報を提供している。</li> <li>4つのお皿の食育ボードを使い、食に対する興味、関心につなげている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	
IV-4-(2) 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>行事の際にはその行事に応じたメニューを提供したり、ランチョンマットを使用するなどして楽しく食べられるようにしている。</li> <li>子どもの好き嫌い等を把握し、教室配膳を行う際に量を加減している。</li> <li>調理員とも連携を取り、食貝具合や、年齢に応じた食材の大きさ等に配慮している。</li> <li>衛生管理マニュアルに基づき、食材の保管、温度管理、マスク着用等徹底されている。</li> <li>献立は給食献立検討委員会で検討され、旬の食材や、地域の産物を生かした料理が味わえるようにしている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	

### 評価対象V 子育て支援

#### V-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
V-1-(1) 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	㊦・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>送迎時の対話、連絡帳、日報を通して日々の子どもの様子を伝えあっている。</li> <li>ビデオ参観、保育参加、懇談会などを実施し、子どもに関する情報の交換を行い、成長を喜びあえるようにしている。</li> <li>保護者からの相談については随時受け付け、場を提供している。相談内容を記録し、内容に応じて全職員に知らせ、共通理解を図れるようにしている。</li> <li>保護者会とも連携し、行事等保育所運営に関して、共通理解が図れるようにしている。</li> </ul>	
改善できる点／改善方法：	



## V-2 保護者等の支援

	第三者評価結果
V-2-(1) 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	㊤・b・c
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時に話を聞いたり、様子を伝えたりしてコミュニケーションを取っている。</li> <li>・随時、相談を受け付け、様子に応じて懇談をする時間、場を設けている。相談内容に応じては、専門機関との連携がとれるようにしている。</li> <li>・保護者からの質問、相談等はクラスの保育士でも共有し合い、話し合う時間を設けている。</li> <li>・園庭開放を実施しているので、地域の子育て支援が必要な家庭から相談を受けたり、話を聞いたりして支援を行っている。</li> </ul>	
改善できる点/改善方法：	
V-2-(2) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	㊤・b・c
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・衣服の着替えやおむつ替えの時に子どもの体に不審な傷はないか等チェックしている。傷があればチェック表に記入し、所長、副所長に報告している。</li> <li>・子どもの言動、様子に変化はないか留意し、おかしいと感じたことがあれば職員同士で伝え合い、情報を共有している。マニュアルに基づき研修を行い、全職員が虐待の早期発見に努めている。</li> <li>・子ども保育課、エールぎふ、児童相談所など関係機関との連携を図る体制ができている。情報を共有し、必要があれば家庭訪問等も行い、虐待防止に努めていくようにしている。</li> </ul>	
改善できる点/改善方法：	

## 評価対象VI 保育の質の向上

### VI-1 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
VI-1-(1) 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	㊤・b・c
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・話し合える時間をつくり、職員間で保育の方向性を確認し合っている。</li> <li>・年、月、週案の作成、反省を行い、その日の保育、週の保育について日常的に振り返り、改善に努めている。</li> <li>・公開保育を実施。保育を見ることや、見てもらうことで気づいた点、改善した方が良い点などをお互いに伝え合うことで、保育の改善や、専門性の向上につなげている。</li> <li>・自己評価チェック表を利用し、保育の振り返りをしている。</li> </ul>	
改善できる点/改善方法：	

## 評価対象VII 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

### VII-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
VII-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	㊤・b・c
良い点/工夫されている点： <ul style="list-style-type: none"> <li>・不審者対応訓練の年間計画を作成。月1回、様々な想定を基に、訓練を実施している。</li> <li>・玄関は子どもが入ったら施錠し、東・西門も登所、降所時以外は施錠し、不審者対策をしている。</li> <li>・行事の際は、参加する人の名前を事前に登録し、名札を配付している。</li> </ul>	
改善できる点/改善方法：	

## Ⅶ-2 保護者とのコミュニケーション

		第三者評価結果
Ⅶ-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。		㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度当初に年間行事予定表を配布し、保護者が前もって予定を立てやすいようにしている。</li> <li>・参観、懇談等に参加できなかった保護者に対しては、懇談資料を渡したり、写真で遊びの様子を知らせるなど情報提供している。</li> <li>・保育参観や運動会、生活発表会等、行事の後にアンケートを実施し、保護者の意見を汲み取り、今後の保育に活かしている。</li> <li>・ラグビー教室、交通安全教室、人形劇等は保護者の方にも参観してもらっている。又、必要に応じて子ども様子を見てもらうように配慮している。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅶ-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。		㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者会が実施できるように、場の提供を行い、その間子どもを保育している。</li> <li>・保護者会からの相談には、その都度応じ、一緒に考えたり、アドバイスをするようにしている。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		

## Ⅶ-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

		第三者評価結果
Ⅶ-3-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。		㊤・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・担当者が幼保小連携会議に参加したり、年長児は、小学校との交流会に参加している。</li> <li>・入学式、入所式、授業参観、運動会、卒業式、卒園式などに職員が参加し、情報提供をし合ったりするなど職員同士の交流をしている。</li> <li>・就学前に各小学校と懇談したり、「保育所保育要領」をそれぞれの小学校に送付したりし、連携を図っている。</li> </ul>		
改善できる点／改善方法：		